

公益社団法人都市住宅学会 2024年度事業報告 (2024年4月1日より2025年3月31日まで)

1. 総会の開催

(本部)	
2024年度通常総会を開催	3月20日
(東北支部)	
2024年度通常総会を開催	5月29日
(関東支部)	
2024年度通常総会を開催	4月25日
2025年3月4日(臨時総会)・会計監査2名の選出承認	
(中部支部)	
2024年度通常総会を開催	4月13日
(関西支部)	
2024年度通常総会を開催	4月20日
(中国・四国支部)	
2024年度通常総会を開催	4月27日
(九州支部)	
2024年度通常総会を開催	4月27日

2. 理事会及び常議員会開催

・理事会 4回開催	
第1回	2024年6月12日
第2回	2024年11月19日
第3回	2025年2月10日
第4回	2025年3月20日

3. 都市住宅学会賞等の選考

学会賞委員会により、論文賞、論説賞及び著作賞の選考を実施

4. 学会誌の発行

・学会誌「都市住宅学」を3回発行	
117・118 合併号(2022年度)	2024年9月30日発行
119・120 合併号(2022年度)	2024年12月27日発行
121・122 合併号(2023年度)	2025年2月28日発行

5. 第32回学術講演会の開催

・都市住宅学会第32回学術講演会を次のとおり開催(公益社団法人日本不動産学会および資産評価政策学会との三学会合同開催)	
(1)日時:2024年11月22日(金)～24日(日)	
(2)見学会:2024年11月22日(金)	
つくばエクスプレス沿線街歩き	
(3)メインシンポジウム	
2024年11月23日(土)14:00～16:30	
テーマ:「不動産IDは社会を変えることができるか」	
2024年11月24日(日)	
ワークショップ、研究発表会	

6. 本部及び各支部によるシンポジウム等開催

(本部)

秋の全国大会表彰式
2024年11月23日(土)13:20～14:00

メインシンポジウム

2024年11月23日(土)14:00～16:30
テーマ:「不動産IDは社会を変えることができるか」

(東北支部)

①日本マンション学会東北支部共催勉強会
開催日時:2024年10月25日(金)18時～19時半
概要:講師にレクチャーしていただき、に当学会及び日本マンション学会の東北支部会員の学術交流の場として意見交換を実施した。
東北のマンション関係者にお勧めの防災・事業継続の知識

講師:丸谷浩明(東北大学災害科学国際研究所教授)

会場:仙台市民活動サポートセンターセミナーホール

②能登震災復興勉強会(日本マンション学会東北支部共催勉強会)

開催日時:2025年3月10日(月)17時～18時半

概要:講師にレクチャーしていただき、に当学会及び日本マンション学会の東北支部会員の学術交流の場として意見交換を実施した。

能登半島地震で起きたこと～災害時の法的支援のこれからを考える

:災害復旧過程における応急仮設住宅から災害公営住宅への移行

講師:島田明夫(東北大学名誉教授・災害科学国際研究所特任教授(客員))

会場:東北大学・片平キャンパスエクステンション棟4階416演習室

(関東支部)

①2024年度全国大会(麗澤大学)での関東支部主催ワークショップ「日常化する水害リスクに都市・住宅と私たちがどう対処できるか」(11/24)開催

②見学会「UR 洋光台中央団地・シェアベース洋光台見学会」2025年1月23日(木)14:30～16:30

参加者:19名

③第29回交流研究会「トルコの伝統的建築物・文化調査」

期間:2025年3月19日(水)～25日(火)

訪問先:トルコ(イスタンブール、エフェス、パムッカレ、コンヤ、カッパドキア)

参加者:13名

(中部支部)

①講演会「超高層住宅の未来絵図ーアジア4都市

からみた日本—」

開催日：2024年4月13日

講師：名城大学教授 高井宏之氏

（株）市浦ハウジング&プランニング代表取締役社長
川崎直宏氏

概要：アジア4都市（シンガポール、香港、北京、台北）の超高層住宅の実情を現地調査結果も交え報告、日本との比較を踏まえながら、超高層住宅の展望について議論した。

後半は小松尚先生（名古屋大学）をファシリテーターに、会場からの質問を交え、クロストークを実施。

②講演会「景観まちづくりの研究と実践—制定20周年を迎える景観法の可能性と観光まちづくりへの展開—」

開催日：2024年11月8日

講師：國學院大學観光まちづくり学部観光まちづくり学科 浅野聡教授

概要：景観法制定以降の世の中の動きを総括し、三重県における事例をもとに景観法の成果を解説いただいた。

また、新たに発足した観光まちづくり学部の目的と役割について紹介された。

③見学会「伊賀市中心市街地の取組等」

開催日：2024年12月7日

見学先：伊賀市新図書館、忍者体験施設など

講師：伊賀市産業振興部中心市街地推進課長 森口浩司氏

（関西支部）

①【総会記念フォーラム】「地域と連続した空間性を持つ集合住宅敷地の価値について考える」

開催日：2024年4月20日（土）15：00～17：00

概要：独立行政法人都市再生機構西日本支社会議室にて以下のプログラムで実施した。

【趣旨説明】

福本優（兵庫県立人と自然の博物館）

【話題提供】

・「地域に開く公営住宅再生事例」

森岡憲祐氏（株式会社市浦ハウジング&プランニング 名古屋支店長）

・「初期の団地設計における団地の屋外空間設計の思想とこれから ～千里ニュータウン団地を事例として～」

田邊豪二（独立行政法人都市再生機構）

・「現代の分譲集合住宅の屋外空間をひらく意味」

岡絵理子（関西大学）

ファシリテーター：福本優（兵庫県立人と自然の博物館）

パネリスト：森岡憲祐氏（株式会社市浦ハウジング&プランニング）

岡 絵理子（関西大学）

田邊豪二（独立行政法人都市再生機構）

②【見学会】

開催日：2024年6月22日（土）13：00～15：15

概要：「神戸市宮桜の宮住宅（第二期）見学会」

を以下の通り行った。

場所：神戸市宮桜の宮住宅（第二期）・桜の宮地域福祉センター

協力：きたすざランド株式会社（まちづくり会社）・藤井代表

神戸市住宅局住宅整備課担当者様

市浦ハウジング&プランニング担当者様

参加11名

③【2024学生研究発表交流会】

開催日：2024年10月12日（土）14：15～17：00

概要：大阪梅田ツインタワーズ・サウス UR 都市機構西日本支社 オフィス内にて、以下のプログラムで実施した。

参加：29名（発表学生：16名）

ゲスト講演『建築情報学を活用した授業と研究について』 山田悟史 氏（立命館大学）

④【全国大会ワークショップ（関西支部）】

開催日：2024年11月24日（日）12：30～14：10

概要：麗澤大学柏キャンパスにて以下の通り実施した。

【表題】「—私の資産は、まちの資源— まちの資源として個人資産を活用する道筋を考える」

【主旨説明】岡絵理子（関西大学教授）

【パネリスト】

寺井 元一（株式会社まちづくりクリエイティブ 代表取締役／アソシエーションデザインディレクター）

相馬 美津子（尼崎市役所／一般社団法人 尼崎家守舎 代表理事）

神吉 優美（神吉不動産株式会社 代表取締役）

生川 慶一郎（京都美術工芸大学 教授）

【コーディネーター】荻巢友貴（生駒市役所）

（中国・四国支部）

① 研究・活動報告会

開催日：2025年 2月 20日（木）

概要：中国・四国支部会員や学生による学術研究等の交流の場として、4題の研究・活動報告がなされ、質疑応答を行った。

② 視察研修会

開催日：2024年10月 12日（土）～13日（日）

概要：中国・四国支部会員等の交流と研鑽の機会として、香川県高松市における港湾地区の都市開発の状況、並び丸亀市における空き家対策状況等について視察・研修を行った。

（九州支部）

①支部総会記念企画「鹿児島市の郊外居住の現状と交流促進にむけた取組み」

開催日：2024年4月27日（土）

概要：支部総会記念企画として鹿児島市の郊外戸建て住宅地の居住者によるまちづくりの取組みについて見学会と講演会を実施した。

7. 学術的研究活動の活性化

学際的研究活動をさらに活性化するため、都市住宅研究センターにおける自主研究を実施するとともに、各支部における会員増の促進を図ること等

を通じて各支部活動の支援を行った。

8. 関係学会等との連絡等

都市住宅に関する学術的研究の進捗普及を図るため、内外の関係学会等との連絡及び協力を行った。

本年度も「学術交流に関する覚書」を締結した韓国住居学会との交流を継続した。

9. 調査研究の受託について

昨年度に引き続き、都市住宅学関連の団体からの調査受託を行った。

10. 本部及び各支部による委員会等活動

(本部)

・総務企画委員会 (3回開催)

第 150 回 2024 年 5 月 12 日 (Zoom)

第 151 回 2024 年 6 月 12 日 (Zoom)

第 152 回 2025 年 2 月 10 日 (Zoom)

・編集委員会 (2回開催)

第 143 回 2024 年 7 月 3 日 (Zoom)

第 144 回 2024 年 10 月 17 日 (Zoom)

・学会賞委員会 (3回開催)

第 97 回 2024 年 7 月 11 日 (Zoom)

第 98 回 2024 年 8 月 20 日 (Zoom)

第 99 回 2024 年 10 月 15 日 (Zoom)

・業績賞委員会 (1回開催)

第 36 回 2024 年 12 月 16 日 (Zoom)

(東北支部)

東北支部常議委員会-

開催日：第1回2024年5月29日

(関東支部)

(1) 第1回常議委員会 2024年 7月22日(月) (Zoomオンライン会議)

(2) 第2回常議委員会 2024年 9月30日(月) (Zoomオンライン会議)

(3) 第3回常議委員会 2024年12月26日(木) (Zoomオンライン会議)

(4) 第4回常議委員会 2025年 3月 4日(火) (Zoomオンライン会議)

(中部支部)

①中部支部常議委員会

開催日：第1回2024年4月13日

第2回2025年2月25日

②中部支部幹事会

開催日：第1回2024年5月29日

第2回2024年 7月25日

第3回2024年 9月 4日

第4回2025年 1月 8日

③住宅市場研究会 郊外住宅地部会

概要：「かたびら交通まちづくりを考える会」を

発足

定例会/学習、議論、検討(9回)

見学会/瀬戸市菱野団地における住民バス

先進事例調査/栃木県小山市「おーバス」、岐阜市

コミュニティバス、各種文献など

ホームページの開設・運営：

<https://www.ctlk.ne.jp/~myn364/>

アンケート調査

④住宅市場研究会 住宅再生部会

概要：講演会『沖縄近現代型住宅の形式と特徴』

開催日：2024年10月21日

講師：琉球大学工学部工学科建築学コース 准教授

入江徹氏

⑤住宅市場研究会 公共住宅部会

概要：学習会「インフラ0ハウスの取り組み」

「MUJI×URの取り組み」

開催日：2024年11月28日

講師：株式会社MUJI HOUSE取締役「無印良品の家」

住空間事業部開発部長 川内浩司氏

株式会社MUJI HOUSE 住空間事業部リノベーション

事業 法人チーム 松本雄作氏

概要：学習会「中川運河創出の取り組み」

開催日：2025年3月6日

講師：(一社)フォーセット名古屋 谷本敦氏

(関西支部)

①関西支部常議委員会

【常議委員会】 開催5回

開催日：

2024年 第1回 6月 4日(火) ZoomによるWeb会議

第2回 7月 25日(火) 同上

第3回 10月 2日(水) 同上

第4回 12月 18日(水) 同上

第5回 3月 17日(月) 同上

②研究委員会

【研究委員会の設置状況】

2024年度は以下の4つの研究委員会が活動を継続した。

団地における3公連携研究委員会

都心近郊エリアにおける鉄道沿線まちづくり研究委員会

高経年分譲団地における再生・活性フロー研究委員会

都市の縮小過程研究委員会

【団地における3公連携研究委員会】

委員会の開催実績はなし。2021年度、2023年度の全国大会ワークショップの記録を作成し、119・120合併号に掲載した。

2024年6月22日(土)神戸市宮桜の宮住宅(第二期)見学会

【都心近郊エリアにおける鉄道沿線まちづくり研究委員会】

2024年7月24日 第1回 研究会(於：グランフロント大阪ナレッジサロン)

今年度活動方針の決定、視察

会の計画策定

2024年9月21日 第2回 研究会

伊丹市伊丹駅周辺商店街の空き
倉庫の活用事例視察
空き家活用コーディネート事例
ヒアリング

対象者：まちづくりクリエイテ
ィブ 寺井元一氏

2024年11月23日 第3回 研究会

松戸市空き物件活用事例視察
案内：まちづくりクリエイティブ 寺井元一氏
以上により活動を終了

【高経年分譲団地における再生・活性フロー研究
委員会】

2024年 5月29日 研究会開催（於：大阪府住宅供
給公社会議室）

初のリアル開催、委員会の目
的、対象等の確認

2024年 8月21日 研究会開催（Zoom）

ヒアリング先検討など（高経年、小規模、2回目
の大規模改修等のキーワード。公的な相談センタ
ーへの先行ヒアリングを決定。）

2024年 9月23日 研究会開催（於：兵庫県立神戸
生活創造センター研修室）

ヒアリング質問事項などの整
理

2024年12月 7日 神戸市すまいの安心支援センタ
ー【すまいるネット】ヒアリング

（於：同センター研修室）

2024年12月18日 研究会開催（Zoom）

すまいるネットヒアリング結
果を受け、今後の進め方を検討

2025年 1月23日 兵庫県マンション管理士会ヒア
リング（於：同管理士会事務所）

2025年 1月28日 神戸市中央マンション交流会ヒ
アリング（神戸まちづくり会館4階）

2025年 1月29日 研究会開催（Zoom）

支部総会フォーラムの基本的な方向性を整理

【都市の縮小過程研究委員会】

2024年 4月29日 第1回研究会 18:00～
20:45 Zoom開催

青木嵩 「京阪神圏の縮退と今後」

岡絵理子「市街化調整区域の開発住宅地における
住環境価値に関する研究 -久留米市安武団地を事
例に-

2024年 8月 1日 第2回研究会 2 19:00～
20:30 Zoom開催

岡井有佳「フランスの住宅団地の再生」

2024年12月15日 第3回研究会 15:30～17:30
Zoom開催

服部圭郎「ドイツの縮小都市の最新動向」

2025年 3月17日 第4回研究会 17:00～19:00
Zoom開催

海道清信「郊外居住地の変容と生活モビリティの
需給構造～岐阜県 可児市の事例～」

（中国・四国支部）

① 中国・四国支部常議員会

開催日：

第1回2024年 4月 27日（土）

第2回2024年 5月 29日（水）

第3回2024年 7月 1日（月）

第4回2024年 9月 7日（土）

第5回2024年 12月 5日（木）

第6回2025年 3月 14日（金）

② 総務企画委員会

常議員会の中で主に講演会や見学会の企画内容に
ついて議論した。

③ 研究委員会

常議員会の中で主に講演会や見学会の研究テー
マ、実施日等について議論した。

研究・活動報告会において優れた学生の発表に対
して奨励賞を授与することとし、3題の発表内容に
ついて選考授与した。

（九州支部）

①九州支部常議委員会

開催日：第1回2024年4月27日（土）

第2回2025年3月7日（金）

②学生表彰委員会

開催日：第1回2025年3月7日（金）

概要：2024年度都市住宅学会九州支部優秀学生賞
の審査を行い、修士論文1編、卒業論文9編に表彰
状を授与した。

以上

都市住宅学会・2024年度貸借対照表

2025年3月31日現在

(単位:円)

科目	2024年度	2023年度	増減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金	40,130	46,691	△ 6,561
普通・郵便預貯金	21,499,862	5,990,079	15,509,783
定期預金	3,116,470	15,116,470	△ 12,000,000
未収金	1,027,720	6,859,753	△ 5,832,033
前払金	0	0	0
立替金	153,970	13,970	140,000
流動資産合計	25,838,152	28,026,963	△ 2,188,811
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
定期預金	30,368,125	30,368,125	0
基本財産合計	30,368,125	30,368,125	0
(2) 特定資産			
定期預金	35,125,599	45,126,259	△ 10,000,660
特定資産合計	35,125,599	45,126,259	△ 10,000,660
固定資産合計	65,493,724	75,494,384	△ 10,000,660
資産合計	91,331,876	103,521,347	△ 12,189,471
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	5,279,399	2,662,653	2,616,746
前受金	0	0	0
預り金	543,020	422,668	120,352
流動負債合計	5,822,419	3,085,321	2,737,098
2. 固定負債			
退職給付引当金	0	0	0
固定負債合計	0	0	0
負債合計	5,822,419	3,085,321	2,737,098
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
補助金	0	0	0
寄付金	0	0	0
指定正味財産合計	0	0	0
(うち基本財産への充当額)	(0)	(0)	(0)
2. 一般正味財産	85,509,457	100,436,026	△ 14,926,569
(うち基本財産への充当額)	(30,368,125)	(30,368,125)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(35,125,599)	(45,126,259)	(△ 10,000,660)
正味財産合計	85,509,457	100,436,026	△ 14,926,569
負債及び正味財産合計	91,331,876	103,521,347	△ 12,189,471

都市住宅学会・2024年度正味財産増減計算書
(2024年4月1日から2025年3月31日まで)

(単位:円)

科目 大科目 中科目	2024年度	2023年度	増減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の分			
(1) 経常収益			
① 基本財産運用収入			
基本財産利息収入	1,192	605	587
② 特定資産運用益(利息収入)			
定期預金利息収入	17,587	640	16,947
③ 受取入金	27,000	15,000	12,000
入金収入	27,000	15,000	12,000
④ 会費収入	6,840,000	3,565,748	3,274,252
正会員・準会員	6,700,000	2,520,748	4,179,252
賛助会員	140,000	1,045,000	△ 905,000
⑤ 事業収入	0	1,842,513	△ 1,842,513
研究受託収入	0	0	0
事務受託収入	0	260,000	△ 260,000
支部研究受託収入	0	645,430	△ 645,430
支部交付金	0	937,083	△ 937,083
⑥ 受取補助金等	0	0	0
補助金等収入	0	0	0
研究成果公開促進費	0	0	0
⑦ 受取寄付金	0	0	0
指定寄付金	0	0	0
一般寄付金	0	0	0
⑧ 雑収益	1,444,205	1,226,091	218,114
受取利息	6,766	444	6,322
雑収入	1,437,439	1,225,647	211,792
経常収益計	8,329,984	6,650,597	1,679,387
(2) 経常費用			
① 事業費支出	16,118,487	6,364,680	9,753,808
給与手当	321,756	2,293,168	△ 1,971,411
臨時雇賃金	0	0	0
福利厚生費	0	0	0
会議費	59,550	50,498	9,052
旅費交通費	103,962	148,935	△ 44,973
通信運搬費	995,407	429,500	565,906
消耗品費	35,428	94,493	△ 59,064
印刷製本費	23,259	64,174	△ 40,915
論文集発行費	1,841,620	0	1,841,620
賃借料	499,835	1,147,642	△ 647,807
諸謝金	428,548	72,774	355,774
租税公課	0	28,350	△ 28,350
研究委託費	0	655,958	△ 655,958
事務委託費	4,265,248	292,600	3,972,648
秋季全国大会費	500,000	500,000	0
シンポジウム費	231,855	185,334	46,521
研究成果公開促進費	0	0	0
科研費研究費(間接経費)	0	0	0
国際交流費	196,400	180,000	16,400
事業費予備費	0	50,000	△ 50,000
図書購入費	0	0	0
雑費	6,615,618	171,254	6,444,365
② 管理費支出	7,138,066	2,783,651	4,354,414
給与手当	137,896	982,786	△ 844,891
臨時雇賃金	0	0	0
福利厚生費	0	0	0
会議費	25,521	21,642	3,879
旅費交通費	44,555	63,829	△ 19,274
通信運搬費	426,602	184,071	242,532
消耗品費	15,184	40,497	△ 25,314
印刷製本費	6,788	16,612	△ 9,824
賃借料	214,215	491,846	△ 277,631
諸謝金	0	0	0
租税公課	0	12,150	△ 12,150
研究委託費	0	281,125	△ 281,125
事務委託費	1,827,964	125,400	1,702,564
総務費	1,586,119	490,765	1,095,354
図書購入費	0	0	0
雑費	2,833,191	70,489	2,762,702
雑損	20,032	2,439	17,593
経常費用計	23,256,553	9,148,331	14,108,222
当期経常増減額	△ 14,926,569	△ 2,497,734	△ 12,428,835
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益	0	0	0
(2) 経常外費用	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 14,926,569	△ 2,497,734	△ 12,428,835
一般正味財産期首残高	100,436,026	102,933,760	△ 2,497,734
一般正味財産期末残高	85,509,457	100,436,026	△ 14,926,569
II 指定正味財産増減の部			
1. 受取寄付金	0	0	0
2. 一般正味財産への振替額	0	0	0
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
III 正味財産期末残高	85,509,457	100,436,026	△ 14,926,569

都市住宅学会・2024年度正味財産増減計算書(内訳表)
(2024年4月1日から2025年3月31日まで)

(単位:円)

科目 大科目 中科目	公益目的事業会計	法人会計	内部取引消去	合計
I 一般正味財産増減の部				
1 経常増減の分				
(1) 経常収益				
①基本財産運用収入				
基本財産利息収入	1,192	0	0	1,192
②特定資産運用益(利息収入)				
定期預金利息収入	0	17,587	0	17,587
③受取入金	18,900	8,100	0	27,000
入金収入	18,900	8,100	0	27,000
④会費収入	3,420,000	3,420,000	0	6,840,000
正会員・準会員	3,350,000	3,350,000	0	6,700,000
賛助会員	70,000	70,000	0	140,000
⑤事業収入	0	0	0	0
研究受託収入	0	0	0	0
事務受託収入	0	0	0	0
支部研究受託収入	0	0	0	0
支部交付金	0	0	0	0
⑥受取補助金等	0	0	0	0
補助金等収入	0	0	0	0
研究成果公開促進費	0	0	0	0
⑦受取寄付金	0	0	0	0
指定寄付金	0	0	0	0
一般寄付金	0	0	0	0
⑧雑収益	1,010,943	433,262	0	1,444,205
受取利息	4,736	2,030	0	6,766
雑収入	1,006,207	431,232	0	1,437,439
経常収益計	4,451,035	3,878,949	0	8,329,984
(2) 経常費用				
①事業費支出	16,118,487	0	0	16,118,487
給与手当	321,756	0	0	321,756
臨時雇賃金	0	0	0	0
福利厚生費	0	0	0	0
会議費	59,550	0	0	59,550
旅費交通費	103,962	0	0	103,962
通信運搬費	995,407	0	0	995,407
消耗品費	35,428	0	0	35,428
印刷製本費	23,259	0	0	23,259
論文集発行費	1,841,620	0	0	1,841,620
賃借料	499,835	0	0	499,835
諸謝金	428,548	0	0	428,548
租税公課	0	0	0	0
研究委託費	0	0	0	0
事務委託費	4,265,248	0	0	4,265,248
秋季全国大会費	500,000	0	0	500,000
シンポジウム費	231,855	0	0	231,855
研究成果公開促進費	0	0	0	0
科研費研究費(間接経費)	0	0	0	0
国際交流費	196,400	0	0	196,400
事業費予備費	0	0	0	0
図書購入費	0	0	0	0
雑費	6,615,618	0	0	6,615,618
②管理費支出	0	7,138,066	0	7,138,066
給与手当	0	137,896	0	137,896
臨時雇賃金	0	0	0	0
福利厚生費	0	0	0	0
会議費	0	25,521	0	25,521
旅費交通費	0	44,555	0	44,555
通信運搬費	0	426,602	0	426,602
消耗品費	0	15,184	0	15,184
印刷製本費	0	6,788	0	6,788
賃借料	0	214,215	0	214,215
諸謝金	0	0	0	0
租税公課	0	0	0	0
研究委託費	0	0	0	0
事務委託費	0	1,827,964	0	1,827,964
総務費	0	1,586,119	0	1,586,119
図書購入費	0	0	0	0
雑費	0	2,833,191	0	2,833,191
雑損	0	20,032	0	20,032
経常費用計	16,118,487	7,138,066	0	23,256,553
当期経常増減額	△ 11,667,452	△ 3,259,117	0	△ 14,926,569
2. 経常外増減の部				
(1)経常外収益	0	0	0	0
(2)経常外費用	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 11,667,452	△ 3,259,117	0	△ 14,926,569
一般正味財産期首残高	33,964,151	66,471,875	0	100,436,026
一般正味財産期末残高	22,296,699	63,212,758	0	85,509,457
II 指定正味財産増減の部				
1. 受取寄付金	0	0	0	0
2. 一般正味財産への振替額	0	0	0	0
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0	0
III 正味財産期末残高				
	22,296,699	63,212,758	0	85,509,457

都市住宅学会・財務諸表に対する注記

2025年3月31日現在

公益社団法人都市住宅学会

1. 継続事業の前提に関する注記

継続事業の前提が適切であるかどうかを総合的に評価した結果、貸借対照表において、単独で又は複合して継続事業の前提に重要な疑義を抱かせる事象又は状況は存在しません。

2. 重要な会計方針

平成20年度基準を採用しております。

(1)消費税等の会計処理

税込み方式

(2)支部運転資金の流動資産化

2013年度の公益社団法人移行に伴い、従来、特定資産としていた支部の運転資金を流動資産に移行したため、前期繰越収支差額(流動資産の期首残高)に計上済み。

3. 会計方針の変更

2013年度決算から平成20年度会計基準を採用しました。

4. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次の通りである (単位:円)

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
定期預金	30,368,125	0	0	30,368,125
小計	30,368,125	0	0	30,368,125
特定資産				
運営基金	45,126,259	0	△ 10,000,660	35,125,599
小計	45,126,259	0	△ 10,000,660	35,125,599
合計	75,494,384	0	△ 10,000,660	65,493,724

5. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次の通りである (単位:円)

科目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
基本財産				
定期預金	30,368,125	(0)	(30,368,125)	(0)
小計	30,368,125	0	30,368,125	0
特定資産				
運営基金	35,125,599	(0)	(35,125,599)	(0)
小計	35,125,599	0	(35,125,599)	(0)
合計	65,493,724	0	(65,493,724)	0

6. 担保に供している資産

ありません。

7. 債権の債権金額、貸倒引当金の当期末残高及び当該債権の当期末残高

債権の債権金額、貸倒引当金の当期末残高及び当該債権の当期末残高は、次の通りである

科目	債権金額	貸倒引当金の当期末残高	債権の当期末残高
未収金	1,027,720	0	1,027,720
立替金	153,970	0	153,970
合計	1,181,690	0	1,181,690

8. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

該当ありません。

9. 基金及び代替基金の増減額及びその残高

該当ありません。

10. 関連当事者との取引内容

ありません。

11. 重要な後発事象

ありません。

都市住宅学会・附属明細書

1. 基本財産及び特定資産の明細

基本財産及び特定資産について、財務諸表の対する注記4に記載をしているので、内容を省略する。

2. 引当金の明細

該当ありません。

財 産 目 録
2025年3月31日現在

科 目	内 訳	合 計
I 資産の部		
1 流動資産		
現金預金		(24,656,462)
現金		40,130
ゆうちょ銀行	千代田区飯田橋郵便局 (振替)	7,717,954
	千代田区飯田橋郵便局 (普通)	26,996
普通預金	三菱UFJ銀行麹町支店	10,659,239
	みずほ銀行麹町支店	75,276
	三井住友銀行麹町支店	270,867
	三菱UFJ信託銀行本店	12,002
	みずほ銀行仙台支店	177,017
	三菱UFJ銀行栄町支店	316,700
	りそな銀行北浜支店	738,367
	みずほ銀行広島支店	940,830
	西日本シティ銀行箱崎支店	564,614
定期預金	千代田区飯田橋郵便局 (定期)	100,000
	三菱UFJ銀行麹町支店	3,016,470
未収金		(1,027,720)
未収金	その他	1,027,700
	関東支部 事務管理費	0
	関東支部 差額	20
	受託研究費	0
前払金		0
立替金		153,970
仮払金		0
流動資産合計		25,838,152
2 固定資産		
基本財産		
定期預金	みずほ銀行麹町支店定期預金	(30,368,125)
	三井住友銀行麹町支店定期預金	10,105,542
	三菱UFJ信託銀行本店定期預金	10,137,865
	三菱UFJ信託銀行本店定期預金	10,124,718
特定資産		(35,125,599)
定期預金	三菱UFJ銀行麹町支店定期預金	35,125,599
固定資産合計		65,493,724
資産合計		91,331,876
II 負債の部		
1 流動負債		
未払金		(5,279,399)
	その他事業費	4,926,929
	その他事業費	0
	その他事業費	60,000
	その他事業費	22,000
	その他事業費	133,570
	その他事業費	136,900
	その他事業費	0
前受金	年会費	0
預り金	源泉所得税等	(543,020)
	関東支部預り金	495,026
		47,994
流動負債合計		5,822,419
負債合計		5,822,419
正味財産		85,509,457

監査報告書

公益社団法人都市住宅学会
会長 大月敏雄 殿

2025年 7月 14日

監 事 井出 多加子

私は、公益社団法人都市住宅学会の2024年4月1日から2025年3月31日までの2024年度の事業及び会計について監査を実施しました。
その結果につき、次のとおり報告します。

1. 監査方法の概要

監事は、理事会に出席するほか、当学会の関係者から事業の報告を聴取し、重要な書類の回付を受け、その事業及び財産の状況を調査しました。
また、当学会の関係者から報告並びに説明を受け、事業報告書、事業報告附属明細書及び決算報告書について監査を実施しました。

2. 監査の結果

2. 1 事業監査の結果

(1) 当学会の事業については、法令及び当学会の年度計画、事業計画等に基づき、適正に運営されており、不正及び誤謬並びに違法行為の重大な事実は認められません。

(2) 事業報告書は、当学会の事業運営の状況を正しく示しているものと認めます。

2. 2 会計監査の結果

決算報告書は、我が国において一般に公正妥当と認められる公益法人会計の基準に準拠して当学会の決算報告書に係る財産及び損益（正味財産増減）の状況をすべての重要な点において正しく示しているものと認めます。

以上

監査報告書

公益社団法人都市住宅学会
会長 大月敏雄 殿

2025年7月15日

監 事 室田昌子

私は、公益社団法人都市住宅学会の2024年4月1日から2025年3月31日までの2024年度の事業及び会計について監査を実施しました。
その結果につき、次のとおり報告します。

1. 監査方法の概要

監事は、理事会に出席するほか、当学会の関係者から事業の報告を聴取し、重要な書類の回付を受け、その事業及び財産の状況を調査しました。
また、当学会の関係者から報告並びに説明を受け、事業報告書、事業報告附属明細書及び決算報告書について監査を実施しました。

2. 監査の結果

2. 1 事業監査の結果

(1) 当学会の事業については、法令及び当学会の年度計画、事業計画等に基づき、適正に運営されており、不正及び誤謬並びに違法行為の重大な事実は認められません。

(2) 事業報告書は、当学会の事業運営の状況を正しく示しているものと認めます。

2. 2 会計監査の結果

決算報告書は、我が国において一般に公正妥当と認められる公益法人会計の基準に準拠して当学会の決算報告書に係る財産及び損益（正味財産増減）の状況をすべての重要な点において正しく示しているものと認めます。

以上